

石岡商業といえ

特集！

その部活動

弓道部



本校の部活動の中でも特に活躍が目立つのが弓道部です。個人や団体での関東大会や全国大会・国体への出場など、輝かしい成績を収めています。今年度も壮行会や表彰式で度々全校生徒の前に姿を見せるなど、誰もがその存在感にあこがれや敬意を抱くのでは。今回は弓道部の活躍の秘密に迫っていききたいと思います。



青柳監督にインタビューしました！

今の部員の印象はいかがですか？

—皆一生懸命です。頑張っている姿が活きているので、きっと周囲から見た印象以上に日々の活動が充実していると思います。

指導する中で大切にしていることは？

—自主性ですね。自分たちで何事も行うということに大事にしています。弓道場は学校の施設ですが、使うのは自分たちなので、日頃から自分たちで考えて管理します。すべてに自主性を持って行うことが競技力の向上につながります。

今現在の部での課題はありますか？

—声が小さいこと！まだまだ自主性が足りないことですね。また、弓の引き方だけでなく競技者としての心構えを身につける必要があります。

大会での目標は？

—県大会のベスト4は常に狙っています。もちろん関東や全国への出場も視野に入れて練習に励んでいます。

本校を目指す中学生にメッセージをお願いします。

—経験者でも未経験者でも目標を持って頑張ればインターハイなどの上位大会への出場を目指せます。中学校の部活で補欠だったとしても弓道は頑張れば上に行けるので、是非一緒に弓道やりましょう。



祝 優勝 平成8年度第41回全国高等学校弓道大会 石岡商業高等学校 弓道部



部長 関 駿吾さん 2-2

部長に聞きました！

部長として部活にどう臨んでいますか？

—自分だけでなく後輩たちがレベルアップできるよう効率のよい練習を心がけています。

先輩が活躍しましたが、自分たちの目標は？

—やはり男女ともに関東大会出場ですね！

弓道のやりがいや難しさは？

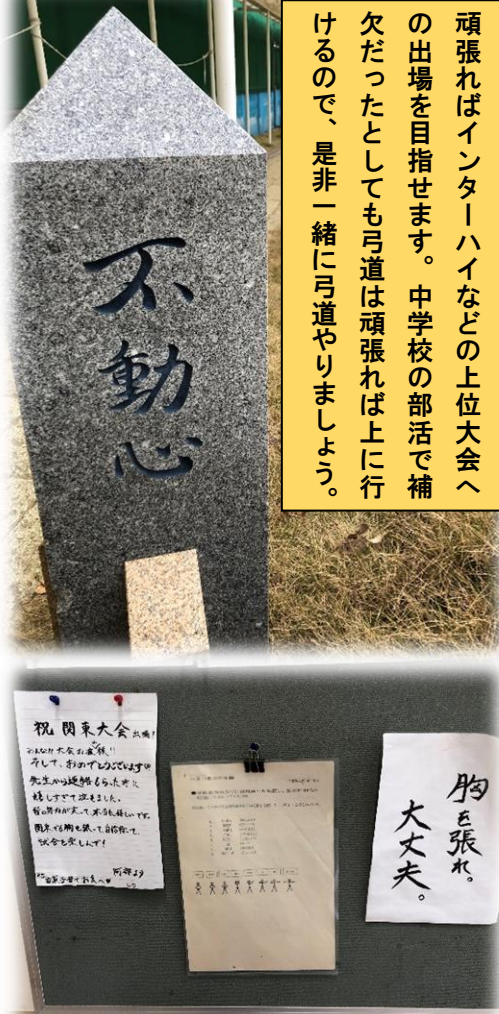
—少しの気持ちの変化が射に影響するので、気持ちを整えることが難しさでありやりがいでもあります。

気持ちをコントロールするためには？

—積極的に人を助けたり、新しいことにチャレンジしています。周囲に認められる人間性を身につけたいと思います。

弓道部のメンバーはどうですか？

—一生懸命やるのところが楽しく過すときでメリハリが効いていると感じます。そのため部活の雰囲気はとても好きです。



青柳監督の談話のとおり選手たちは皆熱心で、練習に取り組む様子からその意識の高さがうかがえます。(左写真) また弓道場内には、不動心と彫られた石碑があり、弓を正確に射るために心のあり方が大切な競技であることがわかります。(右写真)

過去には全国大会で優勝したことも！日本一を経験した正真正銘の強豪校



監督のお話を聞く際は全員が正座して真剣に耳を傾けます。挨拶や礼儀作法を重んじる武道の精神を体現している部活動だと感じました。(左写真)

練習環境はとても美しい状態に整えられています。これも選手が自主性を発揮して手を抜かずに弓道場を管理している証ですね！